

# 大雨に強いまちづくり

## ～宮崎地区・丸子地区の浸水対策～



近年、都市化の進展による雨水浸透域の減少や、局地的な集中豪雨などにより、市内でも浸水被害が発生しています。下水道事業では、浸水のおそれがある地区について、施設整備を行い大雨に強いまちづくりを進めています。そのうちの宮崎地区や丸子地区については、長年の対策が完了したことにより下水道の整備水準の向上が図られました。

### 宮崎地区

施設概要:内径0.25m~1.65m  
長さ約4,240m  
工期:平成21年度~平成29年度



写真は道路を掘って雨水管を入れるところだよ。大きさは内径1.1mあるよ。



### 丸子地区

施設概要:内径0.25m~2.40m  
長さ約4,280m  
工期:平成23年度~平成29年度



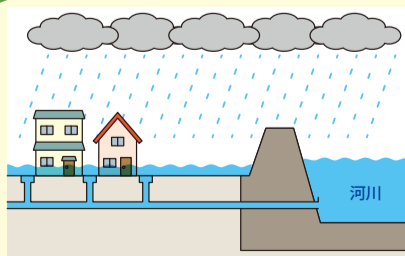
写真は内径2.4m、長さ約1.8kmの新しく設置した雨水管。8,200m<sup>3</sup>(25mプール約33杯分)の雨水を貯められるんだ。



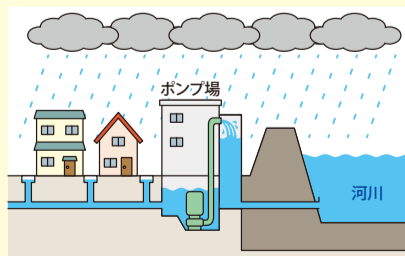
### 下水道豆知識

### 川崎市にポンプ排水区があることをご存知ですか？

下水道の役割の一つとして、雨水の排除があります。地盤が低い地区などはポンプによって雨水を排水しています。



河川の水位が高く排水できない



ポンプ場で強制的に雨水を排除している



■:ポンプ排水区